

アルミ缶 リサイクル ニュース

April
4
2021

Vol. 155

CAN
to
CAN



アルミ缶リサイクル協会

Japan Aluminum Can Recycling Association

東京都豊島区南大塚1-2-12 日個連会館2階
Tel.03-6228-7764 Fax.03-6228-7769 〒170-0005
<http://www.alumi-can.or.jp>

2020年(令和2年)度アルミ缶一般回収協力者 小・中学校回収協力者表彰

当協会は、アルミ缶の回収活動を行っている団体の中から、優秀な活動実績をあげられた方々を毎年表彰しています。本年度は全国から一般回収協力者表彰にて59団体、小・中学校回収協力者表彰で51校が優秀賞を受賞されました。(受賞者の詳細は前々号Vol.153に掲載)

10月中旬から12月にかけて全国で表彰式が開催されました。コロナ禍の為、協会関係者は伺うことが叶いませんでしたが、現地にて表彰式を実施して頂きました。1月号では紹介しきれなかった受賞された皆様の喜びの様子を一部ご紹介いたします。

2020年(令和2年度)「アルミ缶小・中学校回収協力者表彰」表彰風景



長野原町立東中学校



藤岡市立東中学校

2020年(令和2年度)「アルミ缶一般回収協力者表彰」表彰風景



指定生活介護事業所 えがお



高崎市倉賀野町下町内会



長沼本郷町区

容器包装3R推進の為の自主行動計画2020

2020年12月に行われたフォローアップ報告(2019年度実績)の内容について

プレスリリース

3R推進団体連絡会

～容器包装の3Rが着実にすすむ～
自主行動計画2020、2019年度フォローアップまとまる。

当協会が加盟する3R推進団体連絡会では、容器包装の3R、特にリデュース、リサイクルを軸に、2020年度を目標年度とした自主行動計画2020を定め、この達成に取り組んでいます。

昨年12月に2019年度の実績報告を実施し、①軽量化・薄肉化など資源の有効利用とごみの減量化を目指すリデュースの取り組みでは、3団体が2020年度目標を達成するなど軽量化は着実に進展、②リサイクルへの取り組みも、当協会も含め4団体が2020年度目標を達成した事について報告致しました。

また、市民、自治体など各関係主体との連携・協働のための取り組みでは、第14回容器包装3R推進フォーラムや、市民・自治体との意見交換会(秋田市、函館市、松本市)を通して、市民・自治体と事業者の相互理解を深めています。

その他、普及・啓発活動として、連絡会HPのコンテンツの更新やエコプロ展などへの出展を実施しました。

こうした活動を通して、3R推進団体連絡会は引き続き自主行動計画2020に基づき容器包装の3Rを推進すると共に、関係各主体との連携を深めて循環型社会づくりに努めています。

以上



記者発表風景



2020年(令和2年)度 リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰



リデュース・リユース・リサイクル推進協議会会長賞

社会福祉法人 県南福祉会 社会就労センター さつき園小島 様



今年度 当協会が推薦した さつき園小島 様 がリデュース・リユース・リサイクル推進協議会会長賞を受賞されました。

2020年10月27日(火)14:00～ KKRホテル東京で行われた表彰式は、コロナ禍のため参加を自粛されましたが、表彰状受領の写真を頂きましたので掲載致します。

【活動概要】

ハンディキャップを持っている施設の利用者に社会就労の場を提供し、働く喜びと生きがいを持てるように援助し、また地域との交流を通じて開かれた施設と認めてもらうために31年前に3R活動を導入しました。

活動内容は、施設自体での資源物(缶・ビン・ペットボトル・古紙)の回収・選別作業、廃油を利用した石けんの製造、牛乳パックを利用した手すき紙製造、古着等を利用したさき織作成、ダンボールを利用したアート作成等です。

活動範囲は施設内だけでなく、資源物の集団回収を行っている学校・団体からの回収や、教育委員会と連携して利用者が講師を務めるダンボールアート教室の開催等を通じて地域と積極的に交流し、この交流において3R啓発も行っています。

中でも手すき紙製造では他の福祉施設へもノウハウを伝授し、今では多くの人に取り組む活動となっています。

利用者の社会生活への順応の促進を施す為に様々な3R活動を取り入れ地域の方に3Rを啓発する等地域と一体となって連携した活動を行っている点が評価されました。

【受賞歴】

2020年度アルミ缶優秀回収拠点表彰



表彰状

	活動内容	対象	開始時期	継続年数
リサイクル	回収・選別	アルミ缶	1989年	31年
		スチール缶	1989年	31年
		ビン	1989年	31年
		古紙	1989年	31年
		ダンボール	1989年	31年
		牛乳パック	1989年	31年
		ペットボトル	2004年	16年
リユース	石けん製造	廃油	1989年	31年
	手すき紙製造	牛乳パック	1989年	31年
	さき織制作	古着	2000年	20年
	ダンボールアート	ダンボール	2017年	3年

さつき園小島 活動内容





2021年度アルミ缶一般回収協力者 小・中学校回収協力者表彰募集について



当協会では毎年アルミ缶回収活動を実施している全国の団体の中からの優秀な活動実績を上げられた方々を表彰しています。

今年(2021年度)の募集につきましては、募集期間(4月1日~6月18日)にて一般回収協力者及び小・中学校回収協力者を同時に募集しております。

当協会登録回収拠点様には既に推薦書を郵送で送付しております。応募頂く団体様には登録回収拠点様とよくご相談の上、応募要項を確認頂き募集期間内にて応募頂けます様宜しくお願い致します。

尚、今年は昨年来ご要望が多かった推薦書書式(2P~3P)についてホームページ上でダウンロードできるようにエクセル形式にてアップしましたので、応募の際ご活用下さい。

(自薦についてもホームページ上のファイルにご記入頂き、送付下さい)

応募についてのお問い合わせ先

アルミ缶リサイクル協会 事務局 小林・佐々木

電話番号:03-6228-7764

FAX:03-6228-7769

募集期間:4月1日~6月18日(書類着・消印有効)

応募は推薦書を記入頂いた後郵送にてお願い致します。(今年はメールでの受付も可能と致しました)

推薦書記入後 PDF又はエクセル形式にて jimukyoku@alumi-can.or.jp まで

応募期間終了後、理事会にて厳正な審査を実施 優秀賞発表:9月末予定(郵送にて通知致します)

その後各地にて表彰式を実施の予定です。



協会からのお願い

● タブは缶から外さずいっしょにリサイクル

アルミ缶のタブは環境保護のため、缶フタから離れないようにしてあります。タブはタブだけで回収するのではなく、缶に付けた状態で丸ごと回収してください。無理にタブを取るとケガをする場合もあり危険です。

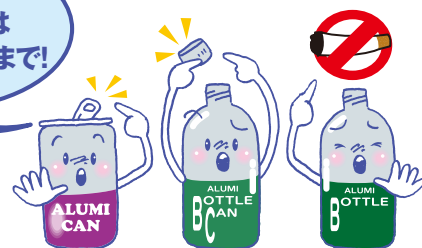
● ボトル缶のキャップの取扱い

飲料用アルミボトル缶のキャップは、アルミ製です。キャップも貴重なアルミ資源です。キャップ・本体とも軽く水洗いした後、中の水分をよく切ったうえ、キャップを軽く締め、回収してください。

● アルミ缶にタバコを入れないでください

アルミ缶にタバコの吸殻を入れると、リサイクルの妨げになるだけでなく、火災の原因になる可能性があります。

アルミ缶の
リサイクルは
タブをつけたままで!



編集後記

● 昨年来のコロナ禍から早1年が経過しました。この1年は新型コロナウィルスに翻弄された方も多かったのではないのでしょうか?

● それでも東京では桜は例年になく、早いスピードで咲き既に大型連休が目の前です。“年の経つのは本当に早い”というのを実感した1年になりました。新年度になり、新たな気持ちでスタートを切る時期です。良いスタートが切れます様にお祈りしております。

アルミ缶リサイクルニュース第155号

発行日 令和3年4月22日

発行人 保谷 敬三

編集人 小林 裕

発行所 アルミ缶リサイクル協会